



## アジア・オルタナティブ 2,100 億円を超えてファンド募集を完了

**【2015 年 4 月 15 日 東京、香港、北京、上海、サンフランシスコ】** アジアに特化した独立系プライベート・エクイティ(PE)のファンド・オブ・ファンズ(FoF)として最大級の規模を誇るアジア・オルタナティブは、Asia Alternatives Capital Partners IV, LP(AACP IV)ならびにその関連ファンド(4号ファンド)の設定を 18 億ドル(約 2,100 億円)超にて完了したことをお知らせします。

アジア・オルタナティブ共同創立者兼マネージング・ディレクターのメリッサ・マーは次のようにコメントしています。「数多くの既存投資家から引き続きご投資いただいたことを非常に感謝すると共に、高い評価を受け、かつ広く認知されている投資家が新たに多数、4号ファンドに加わったことを嬉しく思います。」

これらのファンドのうち最大のファンド Asia Alternatives Capital Partners IV, LP は、その関連ファンドとして日本以外への投資に注力する AACP IV Ex-Japan Investors, LP と共に、両ファンドを合算した当初予定の 7 億 5,000 万ドルを上回る 10 億ドルの投資をいただきました。AACP IV は 2012 年 7 月に設定した 3 号ファンド Asia Alternatives Capital Partners III, LP(AACP III)の後継ファンドです。それ以前のファンドには 2008 年 9 月にクローズした 2 号ファンド Asia Alternatives Capital Partners II, LP(AACP II)、および 2007 年 5 月にクローズした 1 号ファンド Asia Alternatives Capital Partners, LP(AACP I)があります。

4 号ファンドの完了時点で設定された 18 億ドルを超える投資資金は、前回の 3 号ファンドとその関連ファンドが 2012 年 8 月にクローズした時点の 15 億ドルを約 20% 上回りました。

また、マーは「アジア・オルタナティブ設立から 10 年を経て、世界中の投資家、さらには中国、インド、日本、韓国、東南アジア、およびオーストラリアに展開している弊社のファンド・マネージャーとの間に築き上げた強固なパートナーシップを誇りとしています。アジアの PE 市場はこの 10 年間に大きく成長しており、今後のさらなる発展を期待しています」と語っています。

これらのファンドはアジアを対象とする運用成績の優れたファンド・マネージャーを重視し、分散されたポートフォリオの構築に注力しています。アジア・オルタナティブは大中華圏、日本、韓国、東南アジア、インド、およびオーストラリアからのバイアウト、グロース・キャピタル、ベンチャー・キャピタル、およびスペシャル・シチュエーション等の各種ファンドに投資しています。同社は設立以来 40 社を超えるアジアで活動するファンド・マネージャーに投資をしています。

「ポートフォリオ構築はアジア・オルタナティブにとって極めて重要な注力分野であり、それぞれの地域、戦略、およびマネージャーを積極的にモニタリングすることによってリスク分散を図っています。アジアの PE に存在する投資機会は常に進化を続けており、弊社はリスク調整済みリターンを最大化させる投資を目指しています」とマーは述べました。



AACP IV への投資家のうち約 80%が 1 号、2 号、および 3 号ファンドの投資家でした。州政府や企業の年金基金、財団、大学基金、保険会社、ファミリー・オフィス等、米国、カナダ、欧州、アジアの数多くの機関投資家や個人投資家から資金を拠出いただきました。Fund IV のファンドには、キャセイ生命保険会社、コンプリヘンシブ・フィナンシャル・マネジメント、フロリダ州職員退職制度、ジャスパー・リッジ・パートナーズ、マサチューセッツ・ミューチュアル・ライフ・インシュアランス・カンパニー、ニューヨーク州職員退職年金基金、サンフランシスコ市および郡職員退職制度、イリノイ州教職員退職制度、ミズーリ大学、バーモント大学、およびバージニア州退職制度を含む機関投資家からの投資をいただいています。

アジア・オルタナティブはアジアに特化した独立系 PE ファンド・オブ・ファンズ(FoF)の先駆者です。また、中国においては有限責任組合員として初めて QFLP (Qualified Foreign Limited Partner)資格を取得しており、それによって対象となり得る特定の人民元建て PE 投資が可能になりました。

今回のファンド組成の独占プレースメント・エージェントはイートン・パートナーズ LLC(Eaton Partners, LLC)、法務アドバイザーは、ピルズベリー・ウィンスロップ・ショウ・ピットマン(Pillsbury Winthrop Shaw Pittman LLP)でした。

###

#### 報道関係者の方からのお問合せ

エデルマン・ジャパン(アジア・オルタナティブ広報代理)

担当:デボラ・ヘイデン、ジンジャー・リン

電話:03-4360-9000

[Deborah.Hayden@edelman.com](mailto:Deborah.Hayden@edelman.com) / [Ginger.Lin@edelman.com](mailto:Ginger.Lin@edelman.com)

#### **アジア・オルタナティブ・マネジメント LLC について**

アジア・オルタナティブはアジアのプライベート・エクイティ(PE)投資に特化した機関投資家のためのソリューション・プラットフォームです。当社は 2005 年にメリッサ・マー(Melissa Ma)、ローリー・ワン(Laure Wang)、およびレベッカ・シュー(Rebecca Xu)により設立されました。アジア・オルタナティブが現在管理するファンドには 1 号ファンド (5.15 億ドル)、2 号ファンド (9.5 億ドル)、3 号ファンド (9.08 億ドル)、および Asia Alternatives Capital Partners IV, LP と AACP IV Ex-Japan Investors, LP (合わせて 10 億ドル)、ならびにその他のファンドがあり、そのいずれもアジアに特化した PE ファンド・オブ・ファンズ(FoF)です。同社の資産運用額は 65 億ドルを超えています。

アジア・オルタナティブは主に大中華圏(中国、台湾、および香港)、日本、韓国、東南アジア、インド、およびオーストラリアの優れた実績を挙げている PE ファンド・マネージャーへの投資を行い、またバイアウト、グロースとエクспанション、ベンチャー・キャピタル、およびスペシャル・シチュエーションの各種ファンドによりポートフォリオを多様化しています。投資スタッフは現在 35 名以上。香港、北京、上海、およびサンフランシスコに事務所を構えています。詳細情報は [www.asiaalternatives.com](http://www.asiaalternatives.com) をご覧ください。

\*本リリースは、助言サービス、あるいは有価証券やいかなる投資の勧誘を意図するものではありません。